



1月のおすすめ マガモ

名前のとおり、カモの中のカモで、世界中に広く分布しています。数あるカモの仲間の中から、このカモが選ばれて品種改良され、アヒルが作り出されました。水鳥公園でも多く見られ、池の岸辺寄りに多く集まっています。ネイチャーセンター前浜にもよくやってきて、水草を食べているコハクチョウにつきまわっておこぼれを食べています。オスはメタリックグリーンの頭がとてもきれいです。

「水鳥公園のフログ」より

2014年11月27日の記事

「すばらしいねぐら入り風景でした！」

今日は夕焼け空が明るいうちから続々と帰ってきました。夕焼け空の中を編隊飛行でこちらに向かってくるコハクチョウの様子は、素晴らしかったです。



きれいな夕焼け空を編隊飛行するコハクチョウの風景はめったに見られません。今日がまさにそのめったにない日でした。幸運にもその場にいらっしゃったお客様と一緒に、この光景を堪能しました。

(文・写真：きりぎりす)

※ブログ記事の一部を抜粋。全文はブログを見てね！

Check it out yo!! <http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

今月のNEWS

国内で高病原性鳥インフルエンザウイルス発見相次ぐ

今年の冬は、島根県安来市で11月に高病原性鳥インフルエンザウイルスが見つかって以降、千葉県長柄町、鳥取県鳥取市、鹿児島県出水市からも発見が相次いでいます。養鶏場での発生を予防するため、厳重な注意が必要です。

人が野鳥観察に出かけて鳥インフルエンザに感染する心配はありません。養鶏場にウイルスが持ち込まれないように注意が必要なのです。水鳥公園でも万全を期した対策をとっております。安心してご来園ください。

※参考：環境省「野鳥との接し方について」
http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf

ソリハシセイタカシギ3羽飛来！

2014年12月5日に、ソリハシセイタカシギが3羽現れました。日本で複数羽が見られるのはとても珍しいです。しかし、発見後まもなくハヤブサに襲われ、1羽が行方不明になってしまいました。

8日現在、2羽滞在中です。このまま長居してくれることと、これ以上襲われて数が減らないことを祈ります。



1月～2月上旬のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

1月1日(木)7:00～8:00

自然観察会「初日の出！コハクチョウ観察会」

内容：大山の裾野から昇る初日の出と、それを背景に群れるコハクチョウを観察します。

対象：小学生以上がおすすめ・当日受付



1月1日(木)～4日(日)開館時間中いつでも ドングリコマ回し大会 2015

内容：ドングリでコマを作り、どのくらい長時間回せるかを競います。回った時間に応じて干支にちなんだ記念缶バッジをプレゼントします。

対象：小学生以上がおすすめ・参加無料



1月1日(木)～4日(日)開館時間中いつでも 水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！

内容：水鳥公園の生き物カルタで、お正月らしく遊びませんか。

対象：6名前後の小学生以上の親子や友人グループ向け・参加無料



1月4日(日)9:00～12:00

手作り自然教室「水鳥の絵を描く会」Part2

内容：水鳥を実際に観察しながら、好きな鳥の絵を画用紙いっぱい描きます。仕上がった作品は、是非米子水鳥公園絵画コンクールにご出品下さい。

対象：小学生先着15名・要予約・参加無料

持ち物：図画用具。画用紙は提供します。



2月1日(日)～3月8日(日)開館時間中いつでも 第20回米子水鳥公園絵画コンクール作品展

内容：小学生が描いた鳥の絵を多数展示します。展示期間中、来館者による投票審査があります。審査投票の受付期間は2月1日～15日までです。

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



2014年11月12日～12月8日に見つけた野鳥

キジ、ヒシクイ、マガリ、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、オヨソガモ、ヨソガモ、オヨソガモ×ヨソガモ、ヒドリガモ、ヒドリガモ×アメリカヒドリ、アメリカヒドリ、マガモ、カカガモ、ハシロガモ、オカガモ、マガモ×オカガモ、トモエガモ、コガモ、ホシヅメ、キンクロハシロ、スズガモ、メジロガモ、アカハシロ×メジロガモ、ホオジロガモ、ミソアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カウ、ゴイサギ、オササギ、ダイサギ、コサギ、ハラサギ、クイナ、バノ、オバノ、ソリハシセイタカシギ、タシギ、ツルシギ、イソギ、ハマシギ、ミヅ、ヒ、チビ、イタナ、オカ、ノリ、カケミ、アライシ、コゲラ、ハブサ、モズ、ハブサガラス、ハブトガラス、ヒドリ、ウグイス、オヨソガモ、ムクドリ、シハラ、ツグミ、ジョウビタキ、イビヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セウセキレイ、カラビロ、ヘニマシユ、ホオジロ、アオジ、オゾユリ、(ソウシチョウ)

合計：71種類+交雑4 ※下線太字の鳥は注目の鳥、()の鳥は外来種です。

お申し込み・お問い合わせ

米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL : 0859-24-6139 FAX : 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間

4月～10月 9:00～17:30

11月～3月 8:30～17:30

(土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料

高校生以上 70歳未満：310円(年間パスポート 1540円) 中学生以下および70歳以上：無料

●休園日

毎週火曜日および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)